

■ 県民講座 2004年以前

県民講座1998			
		テーマ	講師 ※敬称は省略させていただきました。
第1回	人権全般	生涯学習時代の人権	東京学芸大学教授 黒沢惟昭
		人権意識向上は地域活動から	大池校区人権尊重推進協議会事務局長 中村健士
第2回	同和問題	同和問題入門講座	県講師団講師 松崎多典
		石炭で栄えたまちの歴史学ぼう	大牟田南高校教諭 長谷川禎三
第3回	女性問題	男女共同参画社会について	県女性総合センター館長 高山史子
		弱者の自立アドバイス	「女性と健康北九州ネットワーク」代表 野口真理子
第4回	障害者問題	障害者の現状と課題	あすなる学園理事長 大友栄木
		障害者の親たち体験集出版	「ニコちゃん通信」編集長 森山めぐみ
第5回	子ども問題	子どもへの暴力防止プログラム	ふくおかCAP代表 高木美砂子
		虐待から子どもを守るネットワークづくり	小児科医 橋本信男
第6回	その他	アイヌ問題・福岡から発信	アイヌ民族とともに生きるシサムの会代表 城戸宏
		プログラマーから福祉関係の仕事に転職	養護老人ホーム寮母 藤田理恵
県民講座1999			
		テーマ	講師※敬称は省略させていただきました。
第1回	人権全般	差別・偏見の心理	県人権啓発情報センター館長 安藤延男
		差別と人権を考えるー最近のニュースからー	西日本新聞社編集局文化部長 馬場周一郎
第2回	高齢者問題	介護体験講座	県介護実習・普及センター
		「いきいき・ザ・老人ケア～生活ケアの現場から」	特養「シルバー日吉」デイサービスセンター長 高口光子
第3回	同和問題	同和問題の歴史を学び、差別の意識構造を考える	九州国際大学講師 白土秀美
		「人として生きる」	嘉穂町議会議員 大谷清人
第4回	女性問題	女性への暴力に対する地域での取り組み	県女性相談所 石本宗子
		あすばる相談室から見えてくるもの	あすばる相談員
第5回	障害者問題	社会復帰を目指す精神障害者達	「すだちの会」会長 林安則
		地域の中で患者をケアする在宅精神科医療	熊手町クリニック院長 吉本哲郎
第6回	子ども問題	問題を抱える子どもたちへのアプローチ	県中央児童相談所
		「父よ子どもの壁であれ」	「お父さん講座実行委員会」 上村清臣
第7回	その他	生涯学習と地域での効果的な啓発・研修活動	厚地生涯学習研究所代表 厚地正寛
		意見交換会	
県民講座2000			
		テーマ	講師※敬称は省略させていただきました。
第1回	人権全般	差別と人権を考える～マスコミ報道から～	RKB毎日放送報道部専門部長 納富昌子
		尊厳ある生と死を見つめて～ホスピスの現場から～	特別医療法人栄光会・栄光病院ホスピス長 下稲葉康之
第2回	同和問題	人権問題としての同和問題への取り組み	元(株)ブリジストン総務部長 中島一磨
		笑える迷信 笑えぬ迷信 そして差別	曹洞宗円通院住職 狩野俊猷
第3回	高齢者問題	老人と介護	デイサービスセンターたんぼぼの家 施設長 田中英子
		老人に自由とやすらぎを	医療法人 原土井病院 総婦長 今林恵美子
第4回	女性問題	最近の女性問題ーセクシャルハラスメント、ドメスティックバイオレンスについて考える	渡辺富美子法律相談所 弁護士 渡辺富美子
		家庭と仕事、女と男の新しい選択	九州大学教授 藪野祐三
第5回	障害者問題	障害者の自立をめざす	北九州自立推進センター代表 林芳江
		精神障害者の今、そしてこれから	当事者の会「ピアほっと」代表 近藤誠一
第6回	子ども問題	父親講座・母親講座	鼎相談室 山口祐二

第7回	人権全般・まとめ	水俣病から私たちは何を学ぶか	記録映画監督	西山正啓
		住みよい地域社会づくりをめざして	福岡教育大学教授	川向秀武
県民講座2001				
		テーマ	講師※敬称は省略させていただきました。	
第1回	人権全般	ビルマに消えた「慰安婦」たち	フリーライター	森川万智子
		私にとっての「よみかき教室」	「よみかき教室」事務局	徳成晃隆
第2回	同和問題	部落の現実に学ぶ	元福岡県同和教育研究協議会会長	岡山直和
		部落差別はいつ、なぜ始まったのか	福岡教育大学講師	石瀧豊美
第3回	女性問題	DV（ドメスティックバイオレンス）を考える	九州国際大学教授	堤かなめ
		メンズリブ～男らしさからの解放	メンズリブ福岡代表	原健一
第4回	高齢者問題	抑制廃止福岡宣言！	九州大学大学院教授	信友浩一
		介護を考える	社会福祉法人慈愛会特別養護老人ホーム富の里施設長	平田直之
第5回	障害者問題	車いすでの生活から想うこと	電車に乗るぞ障害者の会	吉浦美和
		片足を失って得たもの	「プランニング秀巧社」編集者	浅草研二
第6回	子ども問題	不登校の子供たち～カウンセラー活動を通じて	アウトリーチカウンセラー	手島君則
		子育てを考える	城原小学校教諭	大森弘江
第7回	人権全般・まとめ	患者の権利～インフォームドコンセントを考える	医師	二ノ坂保喜
		住みよい地域社会づくりをめざして～今、わたしたちに問われていること	福岡市花畑公民館館長	山本良吾
県民講座2002				
		テーマ	講師※敬称は省略させていただきました。	
第1回	人権全般	教科書と人権問題	九州大学教育学部教授・部落史研副会長	新谷恭明
		一人芝居を通じて	堅粕小学校教諭	福永宅司
第2回	同和問題	同和問題教室	福岡県同和問題をはじめとする人権問題に係る啓発・研修講師団講師	松崎多典
		よき日のために	福岡教育大学非常勤講師	加来 宣幸
第3回	外国人問題	韓国文化に触れる	名護屋城博物館国際交流員	申裕媛
		「国際交流」の最前線から：とまどうG A I J I Nたち	レインボープラザ	後藤伸子
第4回	高齢者問題	介護を楽しむ	薬剤師	坂口久美子
		宅老所「よりあい」から	宅老所「よりあい」代表	下村恵美子
第5回	障害者問題	障害者福祉を考える	福岡市身体障害者相談員	石松周
		精神障害に悩む人に未来を	つくしクローバー会代表	坂井美彦
第6回	子ども問題	ストップ・ザ・児童虐待	北九州市児童相談所	安部計彦
		子どもに「命の教育」を！	第一保育短期大学講師	岩崎瑞枝
第7回	人権全般・まとめ	ハンセン病患者に対する差別の実態と私たちの課題	ハンセン病訴訟西日本原告団	志村康
		差別のない住みよい明るい町にするために	福岡県同和問題をはじめとする人権問題に係る啓発・研修講師団講師	伊豆丸鼎
県民講座2003				
		テーマ	講師※敬称は省略させていただきました。	
第1回	人権全般	生活の中の人権	光照寺前住職	郡島恒昭
		博多にわかで学ぶ人権問題～笑いで差別をふきとばせ～	博多仁和伽振興会常任理事	松崎真治
第2回	同和問題	八女心平 心コンサート～古里語れる日まで～	人権啓発歌手	八女心平（内藤雅彦）
		同和問題教室	県講師団講師	中島一磨
第3回	外国人問題	留学生との草の根交流	にしぎん国際財団アジア貢献賞受賞者	片野明子
		多文化共生社会と在日コリアンのこれから～真のグローバル化に向けて～	在日コリアン人権協会会長	李相鎬(イ・サホ)

第4回	高齢者問題	痴呆症への理解を	呆け老人をかかえる家族の会 福岡県支部代表	樋口かをる
		住み慣れた家で暮らす・・・福祉先進国の取り組みから	筑穂町健康福祉総合センター長	仲光志賀子
第5回	障害者問題	居場所のない人への支援	地域生活支援センター「ふおるつあ」職員	大川絹代
		なりたい自分に出会える日まで、あなたの夢をあきらめないで	県立福岡高等盲学校教諭	西政宏
第6回	子ども問題	自分の長所を伸ばそう	フリースクール主宰	高柳幹子
		非行少年と弁護士たちの挑戦	弁護士（県弁護士会子どもの権利委員会委員長）	大谷辰雄
第7回	人権全般・まとめ	高松裁判闘争から70年～その教訓とは何か？～	香川人権研究所理事・事務局長	喜岡淳
		在日韓国・朝鮮人と識字(読み書き教室)	青春学校事務局員	柳井美枝
県民講座2004				
		テーマ	講師※敬称は省略させていただきました。	
第1回	人権全般	生きること 学ぶこと	東京都足立区立第四中学校教諭	松崎運之助（みちのすけ）
		ワイワイいきいき美咲大学～一人ひとりの自己実現を支援する美咲支部の識字運動～	筑紫野市立筑紫小学校教諭	吉村貢
第2回	同和問題	『いのちはこのむらで ずーっと生きた』絵本『いのちの花』・ムラの伝承の絵本化～	福岡県人権研究所理事	園田久子
		同和問題教室	県講師団講師	松崎多典
第3回	外国人問題	在日コリアンと朝鮮半島・日本社会	福岡教育大学助教授	小林知子
		差別と戦う	絵本作家	ジョエル・アソグバ
第4回	子ども問題	学力問題と子どもの諸問題	筑紫女学園大学講師	麻生信子
		地域力で子どもを育てる	春日市立春日北小学校校長	今村隆信
第5回	障害者問題	自分らしく生きたいネ！	自立生活支援センター「夢風船」ピアカウンセラー	やまもとようこ
		障害を持つ人たちの人権と生活をめぐって	久留米大学講師	植田美佐恵
第6回	高齢者問題	高齢者の介護サービスを考える	福岡県立大学教授	鬼崎信好
		「老年論」の今昔	福岡県人権啓発情報センター館長	安藤延男
第7回	人権全般・まとめ	識字運動の中で学んだこと	田川地区同和啓発センター事務局長	堀内忠
		必要とされているよこび	宇目町役場企画商工課課長補佐	矢野大和（たいわ）